

2020年11月10日



## キリスト教センター 通信 Vol.22

# 激励メッセージリレー



### タイトル 『 逝去者記念礼拝 』

聖句：「人生の年月は七〇年程のもので、健やかな人が八〇年を数えても、得るところは労苦と災いにすぎません。瞬く間に時は過ぎ、わたしたちは飛び去ります。」(詩編90編10節)

チャプレン 河村博之

毎年八代学院では、11月1日(諸聖徒日)に近い平日の夕方、垂水の学院チャペルで、過去1年間に逝去された学生・生徒、その家族、教職員とそのご家族を憶えて、「逝去者記念礼拝」を行います。記録によると、第1回目は、創立者八代斌助主教が逝去された翌年、1971年に、垂水のチャペルで行われたそうです。当時は、短冊に筆で記したお名前を、祭壇脇に立て掛けていましたが、数が多くなったため、前田次郎前理事長がチャプレンだった頃に、チャペル横に銘板が作成され、関係者のお名前が憶えられるようになりました。勿論、大学の昼の礼拝の中でも、当日垂水での礼拝に参加できない皆様のため、祈りのひと時を持つことにしています。

今年は特に、わたしにとって、<sup>ゆかり</sup>所縁の深い方が憶えられます。一学生だった頃、学内・教会(ミカエル教会)で親しくしていただいた方々、ある意味で、親代わりといってもよいでしょう。訃報に接した時、何とも言えないような感情が沸き起こってきました。最近、人生100年時代とはいいますが、100年を経ずして、病気や事故に巻き込まれてなど、様々な理由でこの世を去らねばならなくなった皆様の魂の平安とご家族の方々の慰め・力づけを、わたしは神さまへお祈りするのだと、改めて思い起されました。

これは宗教関係なく、人間である以上、どなたでも逝去者のために祈る気持ちは、変わらないと思います。本学では、キリスト教式でいたします。イエス・キリストへのとりなしを祈ります。皆さんもよろしければ、ご自身のお世話になった方のために、黙とうしていただければ、幸いです。そして、いまコロナ禍の中で生かされて、満足いくような形ではないかもしれませんが、共に学生生活を送ることができているということに、感謝の気持ちを忘れないようにしていただきたいものです。

## 新型コロナウイルスの被害を覚えるお祈り

\*どうか、皆さんもお時間があるときにお祈りください\*

### 神戸国際大学の学生のための祈り

いつくしみ深い神よ、新型コロナウイルスの感染拡大により、困難な日々、孤独な状況、不安の中にあるすべての神戸国際大学の学生のみなさんのために祈ります。

どうか、彼ら彼女ら一人ひとりの心を支え、お守りください。そして私たちに、あなたの知恵と力が与えられ、今できることを考え、神さまのみ心になつた正しい行動を心がけることができますように。そして、共に心を合わせて、新型コロナウイルスの一日も早い終息を祈り、求め続けることができますようにお導きください。

このお祈りを、主イエスさまのみ名によっておささげいたします。アーメン

### 病に苦しむ人のための祈り

慈悲の父、慰めのもとである神よ、現在、新型コロナウイルスに感染し、痛みや苦しみ、不安や悲しみの中にある人のために献げる祈りをお聞きください。

どうか病で困難や不安の中にある人を憐れみ、み恵みによってその体と心を強め、病を癒してください。また、医師と看護する者たちを助け導き、その働きを支えてください。

そして、何もできずに不安と悲しみの中で苦しむご家族やご友人、また、私たちの心も神さま、あなたが愛によってお救いください。

主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

### 離れている大切な人を覚える祈り

愛なる神さま、あなたは、み手を伸べていつも私たちをお守りくださいます。どうか、遠く離れて暮らす家族や友人を様々な困難な状況からお守りください。

そしてこの不安定な世界において、必要な糧が与えられますように。心と体が守られ、健やかに日々を過ごすことができますように、どうかあなたがお支えください。

また、不安の中で医療に従事する人々のために祈ります。どうか一人ひとりの働きが祝福され、感染者の回復を助け、支える力をお与えください。そして彼らが感染から守られ、新型コロナウイルスの終息に向かうことができますように。

この小さなお祈りをイエスさまによってお願いいたします。アーメン

## 昼の礼拝にぜひお越しください！

新型コロナウイルスの影響で休止していた、昼の礼拝を  
10月20日（火）から再開いたしました。

### 昼の礼拝詳細

#### 毎週火曜日と金曜日

12時 45分～12時 55分

キリスト教センター玄関エントランスに於いて。

内容：お祈り、聖書、メッセージ。

感染症対策のため、マスクの着用をお願いいたします。礼拝に出席したくない方でも、大歓迎です。皆さまのご参加を心からお待ちしております。

神戸国際大学  
キリスト教センターの  
HPリンクはこちらまで

